

不正送金被害とフィッシング の現状について

フィッシング対策協議会 (JPCERT/CC)
2015年10月9日 山本健太郎



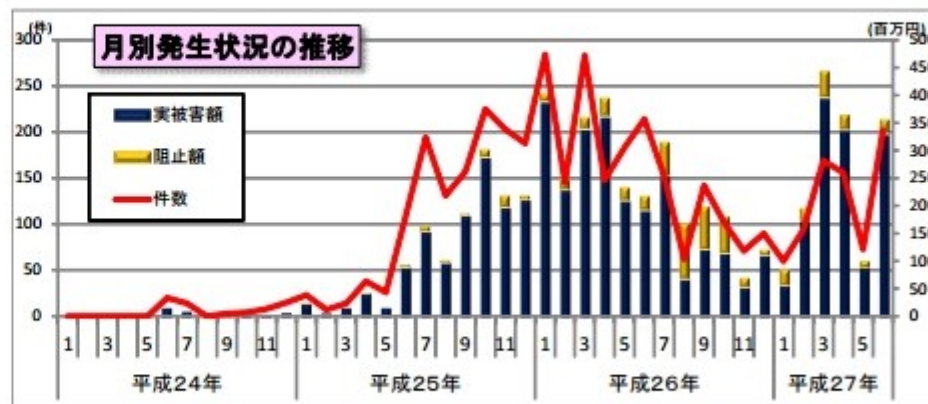


■ 不正送金の被害額は増加傾向にあります。

1 平成27年上半期の発生状況

(1) 発生件数及び被害額 754件 約15億4400万円

期間	件数	被害額 (実被害額)
H27上	754件	約15億4400万円 (約13億7500万円)
H26下	619件	約10億5800万円 (約7億2600万円)
H26上	1,257件	約18億5100万円 (約17億1000万円)



※ 被害額・・・犯人が送金処理を行ったすべての額

※ 実被害額・・・「被害額」から金融機関が不正送金を阻止した額を差し引いた実質的な被害額

引用元：

警察庁「平成27年上半期のインターネットバンキングに係る不正送金事犯の発生状況等について」
https://www.npa.go.jp/cyber/pdf/H270903_banking.pdf

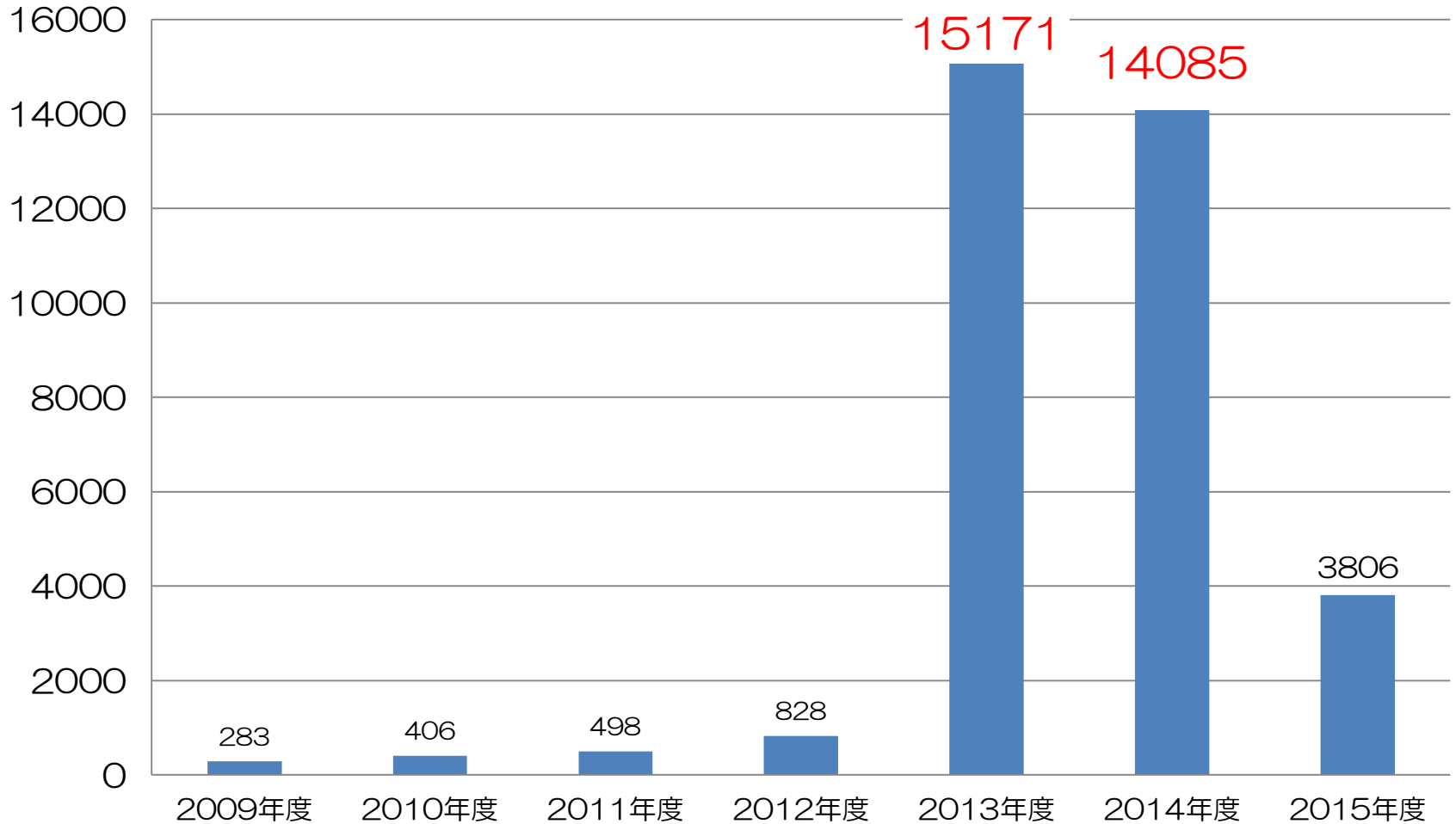
**2015年上期の発生件数は754件、被害額は約15億4千4百万円。
法人口座の被害が急増している。**



フィッシングの現状について



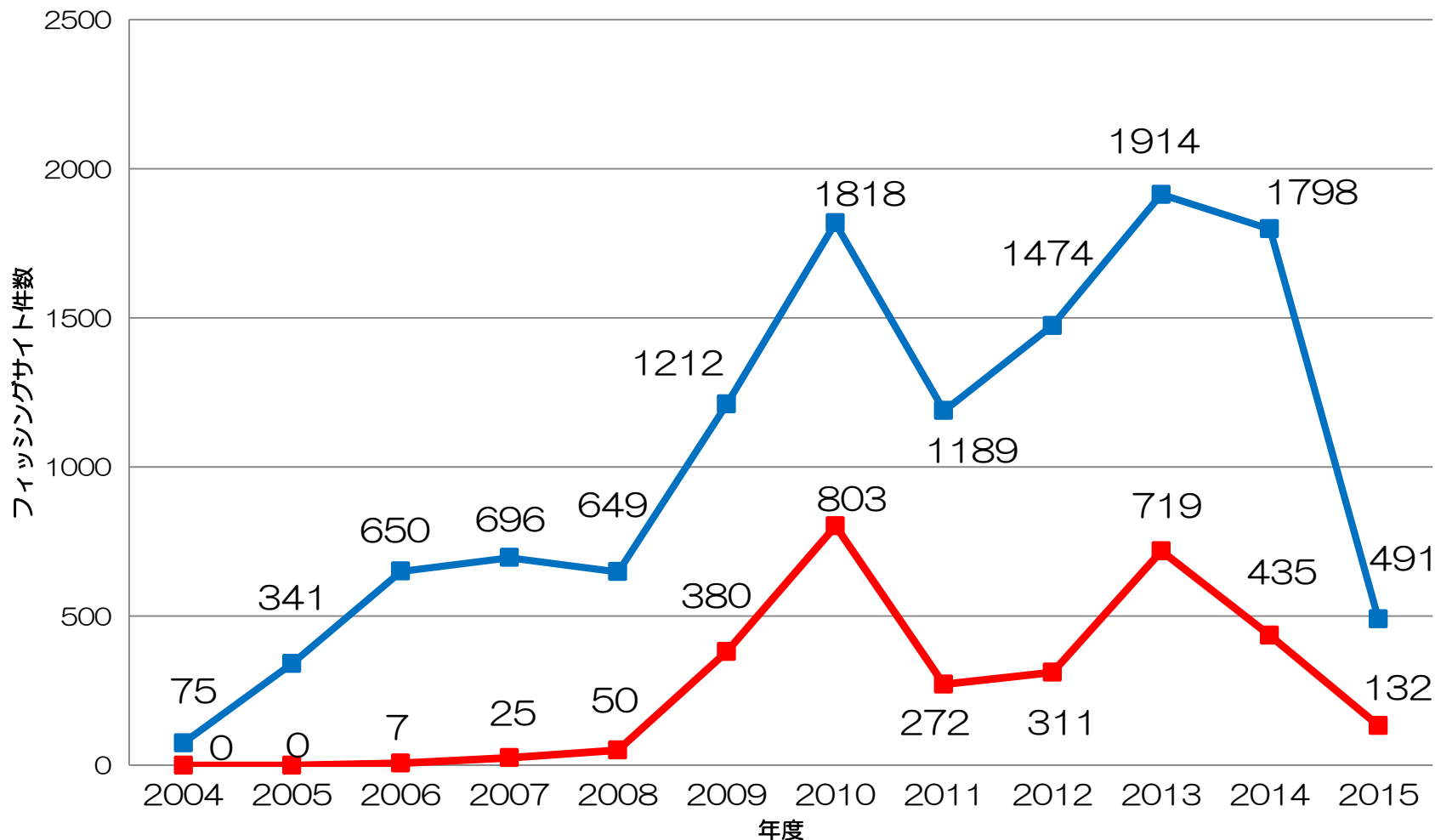
フィッシング報告件数



2013年度よりフィッシングの報告が急増している。

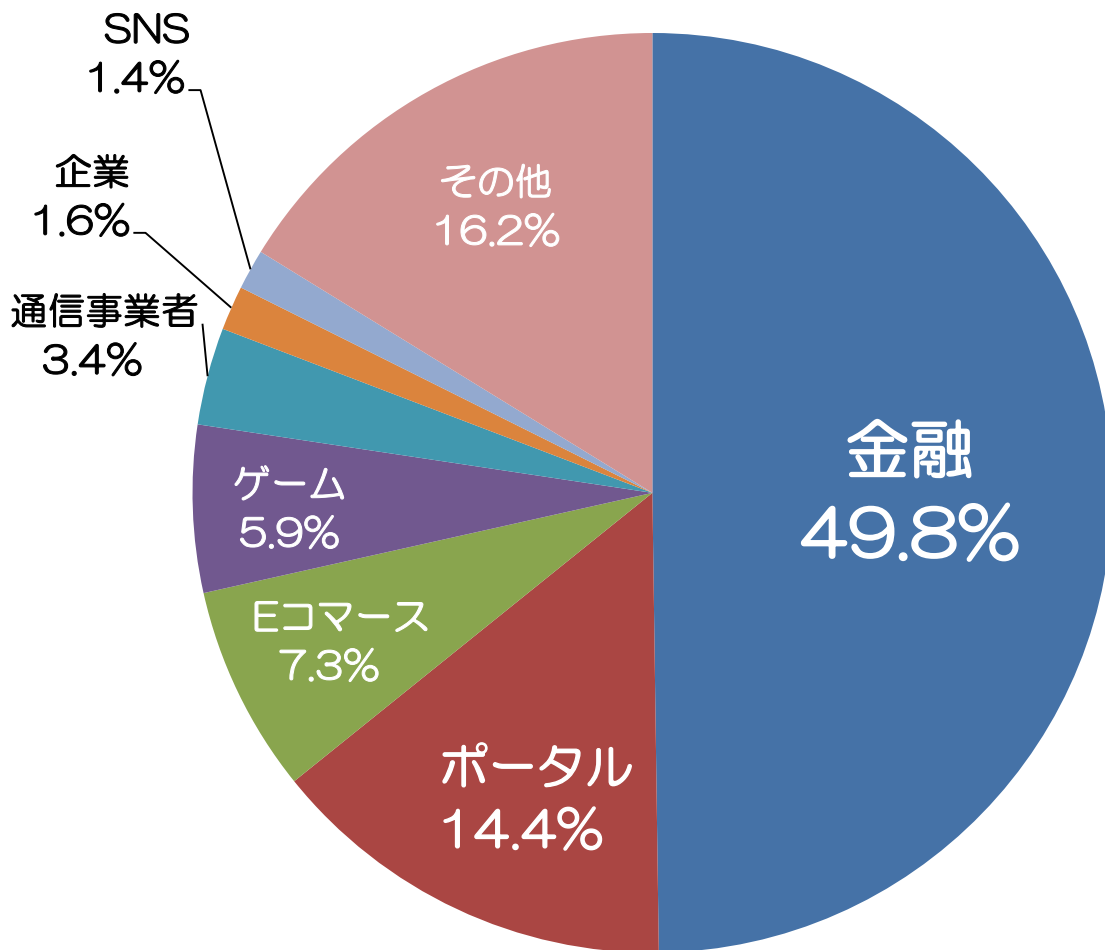
フィッシングサイト件数の推移 (JPCERT/CC)

フィッシングサイト件数推移



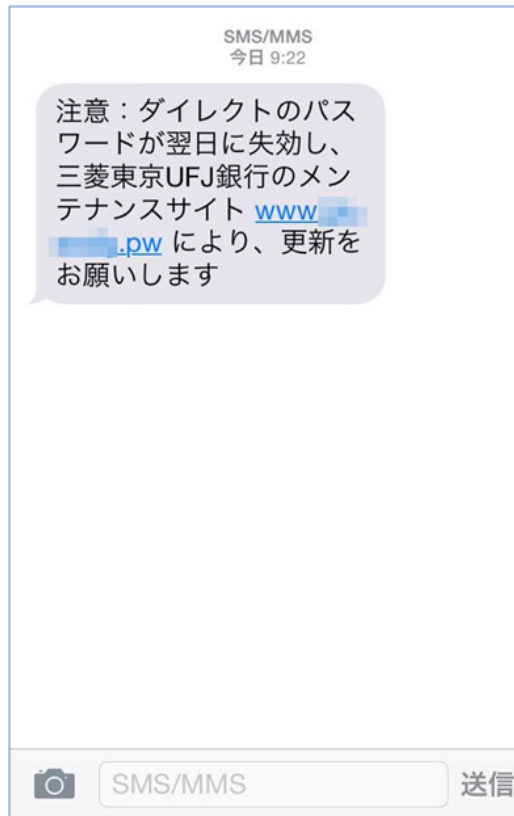
フィッシングサイトのブランド業種別割合

ブランド業種別割合
(2014/07/01 - 2015/06/30)

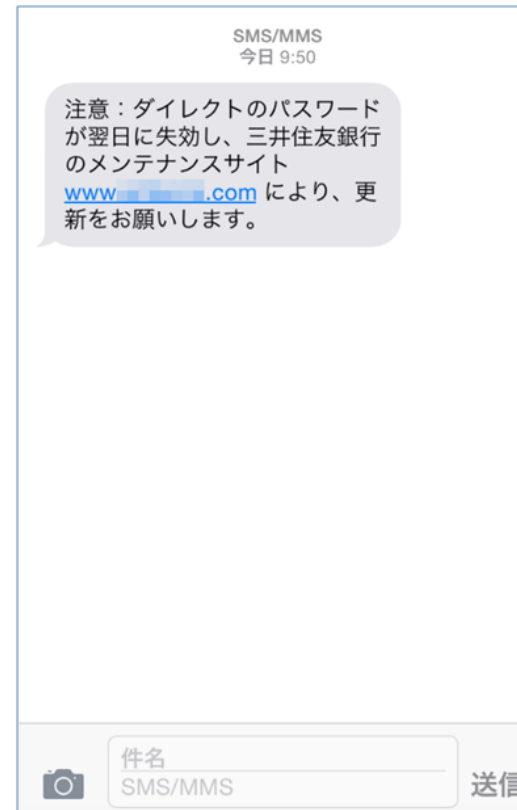


金融関係を装ったフィッシングが半分を占める。

SMSを使用したフィッシング事例(メッセージ本文)



三菱東京UFJ銀行をかたる
ショートメッセージ



三井住友銀行をかたる
ショートメッセージ

スミッシング(Smishing)

スミッシングとは、SMS(ショートメッセージングサービス)を利用してフィッシングサイトに誘導しようとする手法です。

SMSから誘導されるフィッシングサイト 事例(銀行)



三菱東京UFJ銀行をかたる
フィッシングサイト



三井住友銀行をかたる
フィッシングサイト

ありがとうございました。

■ お問い合わせ/サイト停止のご依頼は

□ フィッシング対策協議会

■ Email: info@antiphishing.jp

■ Web: <https://www.antiphishing.jp/>

■ Twitter: http://twitter.com/antiphishing_jp

□ JPCERTコーディネーションセンター

■ Email: antiphishing-sec@jpcert.or.jp

■ Tel: 03-3518-4600

■ Web: <https://www.jpcert.or.jp/>



フィッシング対策協議会

@antiphishing_jp

フィッシング対策協議会は2005年4月に発足いたしました。海外、特に米国を中心として大きな被害を生んでいるフィッシング詐欺に関する事例情報、技術情報の収集及び提供を中心に行うことで、日本国内におけるフィッシング詐欺被害の抑制を目的として活動しております。

<http://www.antiphishing.jp/>